

日本第四紀学会2010年大会公開シンポジウム

自然史の教育と研究をすすめるために

— さまざまな分野からの取り組み —

日時：2010年8月22日（日）

時間：10:00～18:00

会場：東京学芸大学芸術館ホール

(アクセス <http://www.u-gakugei.ac.jp/10sougo/01general/z03.html>)

参加費無料・事前申し込み不要



講演



自然史教育の方法

カタクリとシデコブシを用いた自然史教育
分布様式としての関越要素の存在について



さいはての島における自然史ネットワーク
ジオパーク活動に第四紀研究の果たす役割



損保ジャパンの防災CSR戦略と町火消し精神の試（私）論

土をどう教えるか

郷土の自然と歴史—普及と教材化—

地形実験を取り入れた自然史教育

石器作りの体験学習と考古学



植木岳雪（産総研）

小泉武栄（東京学芸大）

牧林 功（埼玉昆虫談話会）

佐藤雅彦（利尻町立博物館）

町田 洋（日本第四紀学会 前会長）

児島 正（損保ジャパン）

浅野真希（筑波大）

角田清美（都立北多摩高校）

池田 宏（深田地質研究所）

小菅将夫（みどり市立岩宿博物館）



ポスターサロン

時間：12:45～13:45, 16:40～18:00

会場：東京学芸大学第一むさしのホール

自然史教育に関する様々な取り組みをしている全国140団体のポスター発表です。会場ではビールなどの飲み物を販売します。飲み物片手に活発な議論と情報交換をしていただきたいと思います。



協賛 (財)コカ・コーラ教育・環境財団

後援 日本ジオパークネットワーク

問い合わせ先

東京学芸大学 地理学研究室 小泉武栄

電話・ファックス 042-329-7309

koizumi@u-gakugei.ac.jp